

記事を読んで、問いに答えなさい。

2020年9月18日朝刊

## バイオマス発電官民連携

### 浜松・佐久間事業 15団体が基本協定



基本協定書を手にする関係者＝浜松市役所

浜松市天竜区佐久間町で、木材など地域のバイオマス資源を活用した発電や農作物の栽培を目指す官民連携事業「夢プロジェクトさくま」の基本協定がこのほど締結され、17日にキックオフセレモニーが浜松市役所で開かれた。

エネルギーの効率的利用で低炭素社会の実現を図る「浜松市スマートシティ推進協議会」のプロジェクトの一環。佐久間町のNPO法人がらまいか佐久間をはじめ、地理情報システム(GIS)のパスコ(東京)、浜松市など計15団体が参加している。セレモニーに出席したがらまいか佐久間の大見芳理事長(67)は「地域の振興と活性化の重要な事業にしたい」と抱負を語った。

発電事業では佐久間中跡地を拠点に、佐久間ダムの流木や山林の未利用間伐材、コーヒールカスなどのバイオマス資源を活用。出力約2000kwの発電機で、地産地消型の発電を行う。

発電で得た熱や電力などのエネルギーは、温浴施設の運営やハウスの栽培に利用し、地域住民の交流促進や雇用の創出につなげる。災害時には病院や高齢者施設、協働センターなどに電力を供給できる体制を構築する。

今後は資源の有効性や、発電効率などの実証を重ねていく予定。(水窪支局・磐村光紀)

①バイオマスとはどのような意味か。記事を参考にしながら、説明しなさい。

②浜松市天竜区佐久間町では、バイオマス発電が官民連携事業として進められていることが記事から読み取れる。地元のどのような資源を活用しようとしているか。説明しなさい。

③ICTなどの先端技術や再生可能エネルギーを効率的に活用していく、環境に配慮した都市のことを何というか。記事を参考にしながら、カタカナで答えなさい。

④浜松市天竜区など林業が発達してきた地域は、後継者不足などさまざまな問題を抱えている。あなた自身が考える解決策を説明しなさい。

年 組 名前



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えなさい。

解答例

2020年9月18日朝刊

## バイオマス発電官民連携

### 浜松・佐久間事業 15団体が基本協定



基本協定書を手にする関係者＝浜松市役所

浜松市天竜区佐久間町で、木材など地域のバイオマス資源を活用した発電や農作物の栽培を目指す官民連携事業「夢プロジェクトさくま」の基本協定がこのほど締結され、17日にキックオフセレモニーが浜松市役所で開かれた。

エネルギーの効率的利用で低炭素社会の実現を図る「浜松市スマートシティ推進協議会」のプロジェクトの

一環。佐久間町のNPO法人が「らまいか佐久間をはじめ、地理情報システム(GIS)のパスコ(東京)、浜松市など計15団体が参加している。セレモニーに出席したが「らまいか佐久間の大見芳理事(67)は「地域の振興と活性化のものになる事業にしたい」と抱負を語った。

発電事業では佐久間中跡地を拠点に、佐久間ダムの流木や山林の未利用間伐材、コーヒーかすなどのバイオマス資源を活用。出力約200誌の発電機で、地産地消型の発電を行う。

発電で得た熱や電力などのエネルギーは、温浴施設の運営やハウス栽培に利用し、地域の交流促進や雇用の創出につなげる。災害時には病院や高齢者施設、協働センターなどに電力を供給できる体制を構築する。

今後は資源の有効性や、発電効率などの実証を重ねていく予定。

(水窪支局・磐村光紀)

①バイオマスとはどのような意味か。記事を参考にしながら、説明しなさい。

(例)石油などの化石燃料とは異なる、木材などの動植物を原料にしたエネルギー資源のこと。

②浜松市天竜区佐久間町では、バイオマス発電が官民連携事業として進められていることが記事から読み取れる。地元のどのような資源を活用しようとしているか。説明しなさい。

(例)佐久間ダムの流木や山林の未利用間伐材、コーヒーかすなど。

③ICTなどの先端技術や再生可能エネルギーを効率的に活用していく、環境に配慮した都市のことを何というか。記事を参考にしながら、カタカナで答えなさい。

( スマートシティ )

④浜松市天竜区など林業が発達してきた地域は、後継者不足などさまざまな問題を抱えている。あなた自身が考える解決策を説明しなさい。

(例)林業に従事することへの魅力を、従業者の方に教育現場で語ってもらったり、学生の林業体験プログラムなどを充実させていく。 など

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学3年～高校/社会、総合)